

社会資本総合整備計画

きたきゅうしゅうし とばた
北九州市 戸畑地区の安全・安心で賑わいのあるまちづくり

平成26年12月1日

ふくおか きたきゅうしゅう
福岡県 北九州市

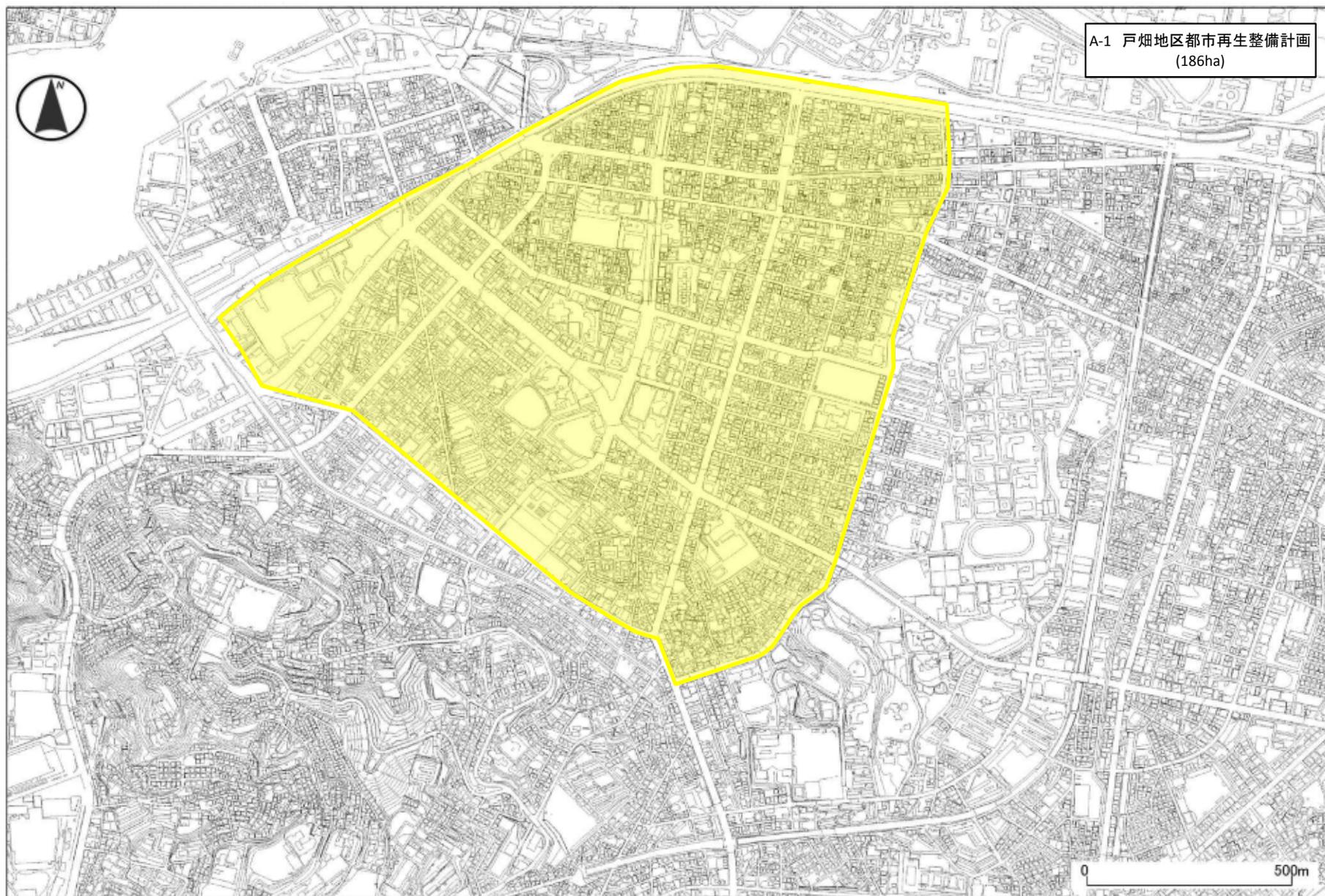
社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成26年12月1日

計画の名称		戸畑地区の安全・安心で賑わいのあるまちづくり																																										
計画の期間		平成23年度～平成27年度（5年間）					交付対象		福岡県北九州市																																			
計画の目標		<p>大目標 ○公共施設等が集積する戸畑区役所周辺の魅力を高め、安全・安心に、市民が集い賑わう交流のまちづくりを推進する。</p> <p>小目標 ○戸畑区の歴史的シンボルである旧戸畑区役所庁舎について、地域の文化・交流の拠点となる施設として、利用者の利便性にも配慮した再整備を行い、賑いの創出を図る。</p> <p>○戸畑区役所周辺の都市機能の集積に対応し、周辺の道路や駐車場の整備を行い、アクセス機能及び利便性の向上を図る。</p> <p>○広い体育館や室内温水プールなどを整備することで、市民の健康増進に寄与するとともに、各種スポーツ大会などを開催し、地域の活性化にも寄与していく。</p> <p>○戸畑区の中心部に、大規模予定避難所として活用できる体育館などを整備し、防災機能の向上を図り、戸畑区民の安全で安心な生活環境を整える。</p>																																										
計画の成果目標（定量的指標）		<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流スペースの講座等実施数を、0件/年（H21）から50件/年（H27）に増加 ・図書館利用者数を、71,923人（H21）から104,758人（H27）に増加 ・施設利用者満足度を、約50%から約80%に増加 ・スポーツ施設利用者数を、約140,000人/年から約190,000人/年に増加 ・大規模予定避難所数を、0箇所から1箇所に増加 																																										
定量的指標の定義及び算定式		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H21当初)</th> <th>中間目標値 (H23末)</th> <th>最終目標値 (H27末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域交流スペースにおける講座等実施数を計測する</td> <td>0件/年</td> <td>- 件/年</td> <td>50件/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>図書館の貸出者数を計測する</td> <td>71,923人/年</td> <td>- 人/年</td> <td>104,758人/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設利用者満足度を計測する</td> <td>- %</td> <td>50%</td> <td>80%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スポーツ施設利用者数を計測する</td> <td>- 人/年</td> <td>約140,000人/年</td> <td>約190,000人/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>北九州市地域防災計画の中で大規模予定避難所として指定される</td> <td>- 箇所</td> <td>0箇所</td> <td>1箇所</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H27末)	地域交流スペースにおける講座等実施数を計測する	0件/年	- 件/年	50件/年		図書館の貸出者数を計測する	71,923人/年	- 人/年	104,758人/年		施設利用者満足度を計測する	- %	50%	80%		スポーツ施設利用者数を計測する	- 人/年	約140,000人/年	約190,000人/年		北九州市地域防災計画の中で大規模予定避難所として指定される	- 箇所	0箇所	1箇所	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																								
	当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H27末)																																									
地域交流スペースにおける講座等実施数を計測する	0件/年	- 件/年	50件/年																																									
図書館の貸出者数を計測する	71,923人/年	- 人/年	104,758人/年																																									
施設利用者満足度を計測する	- %	50%	80%																																									
スポーツ施設利用者数を計測する	- 人/年	約140,000人/年	約190,000人/年																																									
北九州市地域防災計画の中で大規模予定避難所として指定される	- 箇所	0箇所	1箇所																																									
全体事業費	合計 (A+B+C)	4,017.0百万円	A	4,017.0百万円 (うち提案事業分 0百万円)	B	0	C	0	効果促進事業費の割合 A(提案分)+C/(A+B+C)		0.0%																																	
交付対象事業																																												
A1 基幹事業																																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																													
									H23	H24	H25	H26	H27																															
1-A-1	都市再生	一般	北九州市	直接	北九州市	戸畑地区都市再生整備計画 (社会資本整備総合交付金分)	図書館、道路、公園等 (186ha)	北九州市						4,017.0																														
										合計																																		
B 関連社会資本整備事業																																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																													
									H23	H24	H25																																	
										合計																																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																																	
C 効果促進事業																																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																													
									H23	H24	H25																																	
										合計																																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																																	
その他関連する事業																																												
事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																														
								H23	H24	H25																																		
A'	都市再生	一般	北九州市	直接	北九州市	戸畑地区都市再生整備計画 (地域自主戦略交付金分)	道路	北九州市						46.0	地域自主																													
										合計																																		
A'	46百万円 (うち提案事業分 0円)										B'	0	C'	0	A(提案分)+C+C'/(A+A'+(B+B')+(C+C'))		0.0%																											

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	戸畑地区の安全・安心で賑わいのあるまちづくり	交付対象	福岡県北九州市
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 (5年間)		



都市再生整備計画(第6回変更)

きたきゅうしゅうし とばた
北九州市 戸畑地区
(地方都市リノベーション事業)

ふくおか 福岡県 きたきゅうしゅうし 北九州市

平成26年12月

様式1 目標及び計画期間

都道府県名	福岡県	市町村名	北九州市	地区名	戸畑地区(地方都市リノベーション事業)	面積	186 ha
計画期間	平成	23	年度	～	平成	27	年度
				交付期間	平成	23	年度
						～	平成
						27	年度

目標

大目標

○公共施設等が集積する戸畑区役所周辺の魅力を高め、安全・安心に、市民が集い賑う交流のまちづくりを推進する。

小目標

- 戸畑区の歴史的シンボルである旧戸畑区役所庁舎について、地域の文化・交流の拠点となる施設として、利用者の利便性にも配慮した再整備を行い、賑いの創出を図る。
- 戸畑区役所周辺の都市機能の集積に対応し、周辺の道路や駐車場の整備を行い、アクセス機能及び利便性の向上を図る。
- 広い体育館や室内温水プールなどを有する公園を整備することで、市民の健康増進に寄与するとともに、各種スポーツ大会などを開催し、地域の活性化にも寄与していく。
- 戸畑区の中心部に、大規模予定避難所として活用できる体育館などを有する公園を整備し、防災機能の向上を図り、戸畑区民の安全で安心な生活環境を整える。

目標設定の根拠

都市全体のリノベーション方針(都市構造再編を図るため、都市機能の拡散を防止する等の公的不動産のマネジメントの取り組みを含む)

北九州市のほぼ中央に位置する戸畑区(昭和38年五市合併以前の旧戸畑市)は、明治中期における八幡製鐵所の操業開始や鉄道開通を契機に、工業の発展とともに、また交通の要衝として、早くから都市基盤が整備されたコンパクトなまちである。昭和30年代には、八幡製鐵所戸畑第一高炉が完成し、北九州市の鉄鋼業の中心を担うとともに、当時東洋一の吊り橋として若戸大橋が開通するなど、北九州工業地帯の発展の象徴とされた。しかしながら、昭和後期になると、産業構造の転換とそれに伴う地域経済の低迷により、戸畑区の人口は減少を続けることになった。

このような状況を受け、住みよいまちづくりに対する市民の意識が高まり、平成9年に市民の意向を反映した『戸畑まちづくり構想』を、市民と行政が一体となって策定。同構想の基本目標である「多様な顔を持つやすらぎと豊かさのある住宅都市」に向けて、戸畑駅前や戸畑区役所周辺の整備など、官民協働によるまちづくりが進められてきた。

平成20年には、同構想も踏まえつつ、北九州市戸畑区の都市計画の目標や、新しい時代にふさわしい市民生活を実現していくための取組方針を示した「都市計画マスタープラン戸畑区構想」を取りまとめ、着実な市街地整備に取り組んでいるところである。特に、戸畑区役所周辺は、JR戸畑駅から東南約800mに位置しており、バス路線も多いなど交通のアクセスが良く、戸畑区の中心的なエリアとして、戸畑区役所新庁舎や保健・医療・福祉施設などの公共公益施設、民間分譲住宅等の整備を行ってきた。

市全体のまちづくりの方向性として、「北九州市都市計画マスタープラン」において、まちづくりの基本姿勢として、「街なかの重視」「ストックの活用」などを進めることとしている。これは、都市活力の再生、少子・高齢化の成熟社会における市民ニーズへの対応、環境負荷の低減などの課題に対応していくとともに、効率的な投資を実現するために、生活や交通の利便性が高く、生活や産業を支援する各種機能が充実している「街なか」を重視して、多くの人が住むことができるまちづくりを進めていくものであり、また、都市ストックを活用し、新しい時代に必要な機能を加えて再生・強化していく、循環型の効率的なまちづくりを進めていくものである。さらに、本市において有識者を交えて検討中の「公共施設のマネジメント方針」では、公共施設のあり方について、保有財産の最適化(建替え・維持管理コストの縮減)、施設の保全・管理の効率化の観点から、施設分類毎に総量抑制に向けた方向性を検討するよう、求められている。

こうした市全体としての方向性も鑑み、戸畑区においても、少子・高齢社会に対応した「街なか居住」の促進を図るとともに、公的不動産の有効活用の観点からは、旧戸畑区役所庁舎を活用した図書館建設を、施設の集約化の観点からは、戸畑区内に点在する老朽化した施設を統合整備するなど、さらなる都市機能の向上と集積を図り、再構築(リノベーション)を推進することとしている。

まちづくりの経緯及び現状

戸畑区役所周辺地区は、戸畑区役所新庁舎を中心として図書館、球場等の公的な業務、文化スポーツ施設が集中するサービス拠点であるが、施設の老朽化や、小中学校の統合などにより、有効な土地利用の必要性が高まってきている。

このため、平成9年に策定した『戸畑まちづくり構想』では、戸畑区の中心部分に位置する戸畑区役所周辺地区を、4つの街区(A:小学校・住宅ゾーン、B:文化・住宅ゾーン、C:行政・福祉ゾーン、D:スポーツゾーン)に定め、それぞれに計画的な市街地整備、公共施設等の配置を進めて、街区ごとに差別化をすることで多様性を持った都市機能の集積及び再構築(リノベーション)を図ることとしている。

課題

- ①「戸畑まちづくり構想」に基づく面整備によって平成19年1月に戸畑区役所新庁舎が業務を開始し、これに伴って旧戸畑区役所庁舎は閉鎖することになった。しかしながら、旧戸畑区役所庁舎は、昭和8年に戸畑市役所庁舎として建設され、昭和38年の五市合併後は、一時期、北九州市役所庁舎として活用されるなど戸畑区の歴史的シンボルとして永く市民に親しまれており、保存活用に向けた市民の期待感も根強い。
- ②当該施設周辺では民間分譲住宅などの整備を行ってきたが、地域住民の学習活動やコミュニティ活動の場が十分でない。
- ③昭和33年建設の図書館は、築50年が経過し、バリアフリーなど老朽化による機能面での問題が生じている。
- ④戸畑区内のスポーツ施設は、区内に点在しているとともに、昭和34年建設の戸畑体育館を初め老朽化も進んでおり、施設の維持管理費、修繕費も嵩張り、施設の集約化など、効率的な施設の配置、運営が求められている。

将来ビジョン(中長期)

「都市計画マスタープラン戸畑区構想」における戸畑中心地区のまちづくりの方針のひとつに、「安全・安心なまちの形成と文化の継承や交流によるまちづくりの方針」を掲げており、目標の一つとして、高齢社会に対応したコミュニティ形成を図り、世代間交流や地域の魅力ををぐくむこととしている。また、旧戸畑区役所庁舎についても、その保全・活用を図ることとしている。

また、同じく戸畑中心地区のまちづくりの方針のひとつとして、「自然的環境・都市環境に関する方針」を掲げており、目標の一つとして、戸畑まちづくり構想に位置づけられた戸畑区役所周辺地区(D街区)については、スポーツ・レクリエーションの場として整備を推進するとしている。

リノベーション事業の計画

都市機能配置の考え方

戸畑区役所周辺地区の整備にあたっては、『戸畑まちづくり構想』に基づき、戸畑区の中心部分に位置する戸畑区役所周辺地区を4つの街区(A～D)に定め、それぞれに計画的な市街地整備、公共施設等の配置を行うこととしている。

A街区(小学校・住宅ゾーン)では、小学校を新設するとともに戸畑消防署の移転・新築を行った。

B街区(文化・住宅ゾーン)では、区役所前の公園の再整備が完了し、現在は旧戸畑区役所庁舎を図書館として再整備を進めている。

C街区(行政・福祉ゾーン)では、区役所、保育所などの行政施設、高齢者複合施設、障害者地域活動センターなどの福祉施設、公社賃貸住宅、民間分譲住宅などの住宅施設について、民間活力を活用しながら公共施設と民間施設の整備を行ってきた。

D街区(スポーツゾーン)では、老朽化し戸畑区内に点在する体育館や弓道場などのスポーツ施設を集約して、戸畑区のスポーツの拠点となる中核施設の整備を進めることとしている。

目標を達成する上で必要な「地方都市リノベーション推進施設」「生活拠点施設」の考え方(民間事業者による事業継続の見込みや民間事業に対する行政の支援等を含む)

戸畑区の歴史的シンボルである旧戸畑区役所庁舎については、地域の文化・交流の拠点となる施設である図書館として、利用者の利便性にも配慮した再整備を行い、賑いの創出を図る。あわせて、戸畑区役所周辺の都市機能の集積に対応するため、周辺の道路や駐車場の整備を行い、アクセス機能及び利便性の向上を図ることとしている。

このように、図書館の移転整備を通じて、土地利用の転換・公共施設のリニューアルなどが進められることにより、JR 戸畑駅から戸畑区役所周辺に至る地域に都市機能が集積することとなり、今後はその利便性を活かした市街地中心部への居住促進が図られると考えている。また、旧区役所庁舎という歴史ある建造物の保全・活用が図られることで、地域の伝統や文化などを活かした街並み形成に資すると考えている。

地方都市リノベーションに必要なその他の交付対象事業等

その他の事業としては、老朽化し、地区内に点在する体育館や弓道場などのスポーツ施設を集約して、戸畑区のスポーツの拠点となる中核施設とするため、新たに、広い体育館や室内温水プールなどを有する公園を整備することとしている。

整備予定の公園は、戸畑区役所などが立地する戸畑区の中心部に位置し、これまで住民の憩いの場・レクリエーションの場として親しまれてきた場所である。その既設公園に隣接する旧小・中学校の廃校跡地も含めた大規模公園用地として一体的な整備を行うことで、北九州市において全市的な検討事項となっている公的不動産の最適化、施設の保全・管理の効率化といった効果が見込まれることから、既存ストックの活用を図りつつ将来にわたって持続可能な都市形成を目指すリノベーション事業の趣旨に資すると考えている。

また、公園を活用する市民の健康増進への寄与が見込まれ、各種スポーツ大会などの開催を通じ地域の活性化が図られるとともに、大規模予定避難所としても活用できることから、都市の防災機能が向上し、住民の安全で安心な生活環境を整えることが可能となると考えている。

さらに、公園や図書館に近接する道路の整備にあたっては、歩行者、自転車や車椅子利用者などが安全に通行できるよう、危険箇所の改善整備を図っており、道路整備を通じて、高齢者や障害者も含めた誰もが移動しやすい生活環境の形成に寄与できると考えている。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
				基準年度	目標年度	基準年度	目標年度
地域交流スペース講座等実施数	件	各種市民向け講座・展示等の実施数	施設利用度を示す指標として使用する。	0件	平成21年度	50件	平成27年度
図書館利用者数	人	図書館の貸出者数	施設利用度を示す指標として使用する。	71,923人	平成21年度	104,758人	平成27年度
利用者満足度	%	アンケート調査での満足・やや満足の回答者数が、不満・やや不満を含む全回答者数に占める割合	施設利用度を示す指標として使用する。	50%	平成23年度	80%	平成27年度
スポーツ施設利用者数	人	スポーツ施設、会議室等の利用者数	施設利用度を示す指標として使用する。	約140,000人	平成23年度	約190,000人	平成27年度
大規模予定避難所数	箇所	大規模かつ長期間の避難に対応する予定避難所数	施設利用度を示す指標として使用する。	0箇所	平成23年度	1箇所	平成27年度

様式2 整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> 戸畑区の歴史的シンボルとして永く区民に親しまれながら未利用となっている歴史的建築物を、地域交流の新たな拠点として整備する。 地域交流拠点の機能補完を図るため、老朽化した図書館を歴史的建築物に移転、併設する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■地方都市リノベーション推進施設：図書館（地域交流センターを含む）
<ul style="list-style-type: none"> 地域住民の交流活性化を促進するため、周辺の道路等の整備を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ■道路：幸町10号線（舗装補修） ■道路：幸町旭町1号線（舗装補修） ■道路：千房2号線（舗装補修） ■道路：中本町牧山1号線（舗装補修） ■道路：小芝1号線（舗装補修） ■道路：小芝2号線（舗装補修） ■道路：西鞘ヶ谷正津町1号線（舗装補修） ■道路：浅生12号線（舗装補修） ■道路（地方都市リノベーション事業）：新池22号線（道路改良） ■道路（地方都市リノベーション事業）：新池32号線（道路改良） ■道路（地方都市リノベーション事業）：浅生高峰1号線（道路改良） ■道路（地方都市リノベーション事業）：県道八幡戸畑線（舗装補修） ■道路（地方都市リノベーション事業）：県道下到尾戸畑線（舗装補修）
<ul style="list-style-type: none"> 戸畑区民の健康増進、地域の活性化に寄与し、防災機能の向上を図るため、体育館などのスポーツ施設を有する公園を整備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■公園（地方都市リノベーション事業）：（仮称）浅生2号公園 体育館／室内温水プール／武道場／弓道場／テニスコート／多目的広場／駐車場など
<p>その他</p>	

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	4,063.0	交付限度額	2,020.6	国費率	0.497
うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	4,017.0	うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	2,002.2		
うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	46.0	うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	18.4		

(金額の単位は百万円)

基幹事業①社会資本整備総合交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		幸町10号線	北九州市	直	150m	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	6.0	6.0	6.0	0.0	6.0
		幸町旭町1号線	北九州市	直	210m	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	12.0	12.0	12.0	0.0	12.0
		千防2号線	北九州市	直	540m	平成23年度	平成24年度	平成23年度	平成23年度	26.0	12.0	12.0	0.0	12.0
		中本町牧山1号線	北九州市	直	240m	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	13.0	13.0	13.0	0.0	13.0
		浅生12号線	北九州市	直	210m	平成24年度	平成27年度	平成25年度	平成27年度	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0
道路(地方都市リノベーション事業)		新池22号線	北九州市	直	60m	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	5.0	5.0	5.0	0.0	5.0
		新池32号線	北九州市	直	80m	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	6.0	6.0	6.0	0.0	6.0
		浅生高峰1号線	北九州市	直	430m	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0
		県道八幡戸畑線	北九州市	直	250m	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	11.0	11.0	11.0	0.0	11.0
		県道下津戸畑線	北九州市	直	180m	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	9.0	9.0	9.0	0.0	9.0
公園(地方都市リノベーション事業)		(仮称)浅生2号公園	北九州市	直	33,000㎡	平成25年度	平成29年度	平成25年度	平成27年度	3,144.0	2,974.0	2,974.0	0.0	2,974.0
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道		-			-									
駐車場有効利用システム		-			-									
地域生活基盤施設		-			-									
高質空間形成施設		-			-									
高次都市施設		-			-									
地方都市リノベーション推進施設		図書館	北九州市	北九州市	延床面積約2,890㎡	平成24年度	平成25年度	平成24年度	平成25年度	924.0	924.0	924.0	0.0	924.0
生活拠点施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
拠点開発型														
住宅市街地総合整備事業		沿道等整備型												
		密集住宅市街地整備型												
		耐震改修促進型												
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										4,201.0	4,017.0	4,017.0	0.0	4,017.0

基幹事業②地域自主戦略交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		千防2号線	北九州市	直	540m	平成23年度	平成24年度	平成24年度	平成24年度	26.0	14.0	14.0	0.0	14.0
		小芝1号線	北九州市	直	170m	平成24年度	平成24年度	平成24年度	平成24年度	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		小芝2号線	北九州市	直	910m	平成24年度	平成24年度	平成24年度	平成24年度	15.0	15.0	15.0	0.0	15.0
		浅生12号線	北九州市	直	210m	平成24年度	平成24年度	平成24年度	平成24年度	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
公園		西粕ヶ谷町正津町1号線	北九州市	直	540m	平成24年度	平成24年度	平成24年度	平成24年度	17.0	17.0	17.0	0.0	17.0
河川														
下水道		-			-									
合計										83.0	46.0	46.0	0.0	46.0

※交付期間内事業期間は平成24年度以降を記載

※H24以降を記載

※H24以降分を記載

基幹事業 総計(①+②)

総計										4,284.0	4,063.0	4,063.0	0.0	4,063.0
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---------	---------	---------	-----	---------

…A+A"

都市再生整備計画の区域

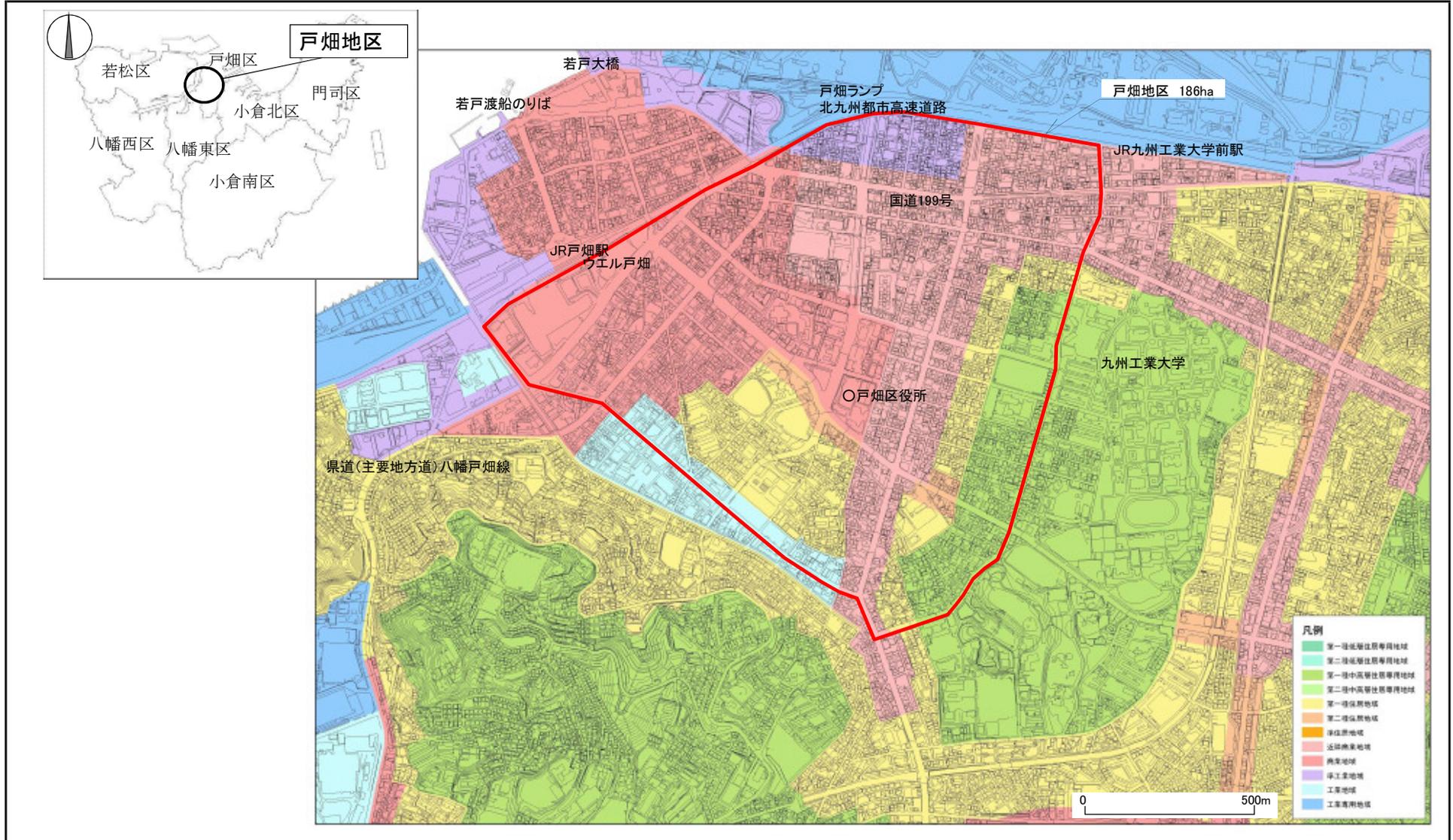
戸畑地区(福岡県北九州市)

面積

186 ha

区域

北九州市戸畑区新池一丁目、幸町、浅生一丁目、浅生二丁目、浅生三丁目、正津町、千防二丁目、三六町、小芝二丁目、沢見一丁目



戸畑地区(福岡県北九州市) 整備方針概要図

目標	公共施設等が集積する戸畑区役所周辺の魅力を高め、市民が集い賑う交流のまちづくりを推進する。	代表的な指標	地域交流スペース講座等実施数 (件)	0 (21年度) → 50 (27年度)
			図書館利用者数 (人)	71,923 (21年度) → 104,758 (27年度)
			スポーツ施設利用者数 (人)	約140,000 (23年度) → 約190,000 (27年度)

